

平成27年3月20日
九州地方整備局

大型台風へ備え、機動的な広域支援を実現する 「災害対策本部版」タイムラインを作成！

～管内全体での機動的対応を視野に入れたタイムライン作成は全国初！～

九州地方整備局では、平成26年台風期より国が管理する河川（管内20水系）について、それぞれ代表的な市町村のエリアで「台風接近・上陸に伴う洪水対応タイムライン（案）」を策定し、試行等を行ってきました。

この度、管内の離島を含め南北に約800kmに及ぶなど九州地方の気象特性等も踏まえ、大型台風が接近・上陸するときに、『いつ』『誰が』『何をするか』を事前に定め、時間軸に沿って整理する「九州地方整備局災害対策本部版タイムライン（防災行動計画）」を策定しました。

今回のタイムラインは、平成26年12月に素案を作成し、防災関係機関など関係する機関等との調整を図り策定したもので、平成27年出水期より実際の台風等の防災対応において適用し、その検証結果等も踏まえ逐次レベルアップを図ることとしています。

タイムラインの策定により、

○九州管内の複数の事務所が広域的に連携する大規模災害についても、予想される被害状況を見越した機動的な危機管理能力を向上させる。

○防災関係機関、建設業界団体などとも連携した危機管理能力の向上を図ることを目指しています。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局
企画部 防災課

電話：092-471-6331（代表）
課長 川野 晃（内線3411）
課長補佐 葉原 和男（内線3412）